

## 平成26年9月県議会定例会質問（一般）要旨 (9月22日)

3-1

日本共産党

39番

阿部裕美子

要旨	答弁者	担当課
一 賠償問題について		
1 国及び東京電力に対し、原子力損害賠償に消極的な姿勢を改め、賠償の完全実施に全力で取り組むよう求めるべきと思うが、知事の考えを尋ねたい。	知事	原子力損害対策課
2 県民への原子力損害賠償が公平かつ円滑になれるよう請求に係る支援を行うべきと思うが、県の考えを尋ねたい。	原子力損害対策担当理事	〃
二 再生可能エネルギーについて		
1 地域主導による再生可能エネルギーを推進するため、全国各地の経験から学ぶ機会を増やすべきと思うが、県の考えを尋ねたい。	企画調整部長	エネルギー課
2 太陽光発電について、規模別の買取価格の設定を国に求めるべきと思うが、県の考えを尋ねたい。	〃	〃
3 県は、農山漁村再生可能エネルギー法の施行に伴い、どのように対応していくのか尋ねたい。	農林水産部長	農業担い手課
三 除染問題について		
1 伊達市の除染における一部未施工について、県はどのように捉えているのか尋ねたい。	生活環境部長	除染対策課
2 市町村除染における不適正除染について調査・把握する必要があると思うが、県の考えを尋ねたい。	〃	〃
3 国直轄除染が除染関係ガイドラインに基づき確実に実施されるよう国に求めるべきと思うが、県の考えを尋ねたい。	〃	〃

要 旨	答 弁 者	担 当 課
4 平成24年10月以降に実施された自主的除染に係る費用について、賠償の対象とするよう東京電力に求めるべきと思うが、県の考えを尋ねたい。	原子力損害対策担当理事	原子力損害対策課
四 災害弱者の避難支援等について		
1 各市町村が災害時に必要な要配慮者の名簿の作成を進めているが、県はどのように支援していくのか尋ねたい。	生活環境部長	災害対策課
2 障がい福祉施設における災害時応援協定の締結を促進すべきと思うが、県の考えを尋ねたい。	保健福祉部長	障がい福祉課
3 高齢者施設が締結している災害時応援協定を県外にも広げるべきと思うが、県の考えを尋ねたい。	〃	高齢福祉課
4 県は、災害時における透析医療体制の整備にどのように取り組んでいるのか尋ねたい。	〃	地域医療課
五 精神障がい者施策について	〃	障がい福祉課
1 県内精神科病院の長期入院者の現状と課題について尋ねたい。		
2 県は、長期入院している精神障がい者の地域生活への移行をどのように進めていくのか尋ねたい。		
六 障がい者及び難病患者施策について		
1 手話言語条例を制定すべきと思うが、県の考えを尋ねたい。	〃	〃
2 入院透析患者の特定除外制度が9月末日で終了することに伴い、10月以降も継続して入院できるよう支援すべきと思うが、県の考えを尋ねたい。	〃	国民健康保険課

要 旨	答 弁 者	担 当 課
3 生活訓練の機会を増やすなど、中途失明者に対する支援を充実すべきと思うが、県の考えを尋ねたい。	保健福祉部長	障がい福祉課
4 県は、法人後見人制度の推進や市民後見人の育成にどのように取り組んでいるのか尋ねたい。	"	高齢福祉課
5 県は、難病の新たな医療費助成制度について、どのように周知を図っていくのか尋ねたい。	"	健康増進課
七 特別支援教育について	教育長	教育庁
1 大笛生養護学校の分校設置の要望を踏まえた県立特別支援学校全体整備計画の見直しについて、県教育委員会の考えを尋ねたい。		
2 県教育委員会は、県立特別支援学校における間仕切り教室の解消に向けてどのように取り組んでいくのか尋ねたい。		
3 県教育委員会は、特別支援教育支援員に対する研修強化にどのように取り組んでいくのか尋ねたい。		